

子どもの生活と遊び(表現)

科目ナンバリング ESS-217
選択 2単位

若谷 啓子

1. 授業の概要(ねらい)

子どもの生活と遊びにおける「表現」について、「音楽」「身体」「造形」「ことば」による表現を総合的に学ぶ。主に音楽を伴う「身体表現」を中心とする。実際に身体で音楽を感じ、表現することを通して、表現することの喜び、楽しさを理解する。本講は能動的に学生が課題に取り組むことを期待しており、複数で課題を完成させるためには必須である。また、発表内容だけでなく、他者と討議し課題を完成させるまでの過程を重視している。

2. 授業の到達目標

最後の作品(発表)を通して、「音楽」「身体」「造形」「ことば」の表現とは何か総合的に理解し、保育者としての力を向上を目指す。

3. 成績評価の方法および基準

発表(50%)・ワーク課題(30%)・レポート(10%)・平常点(10%)

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

グループ発表が主となっており、メンバーと課題について打ち合わせをし、役割分担から発表までの道筋を立てておくことが求められる。

6. その他履修上の注意事項

グループワークが基本となるので協力して取り組むことを期待する。

子どもの表現とは何か、1年次に学んだ「幼児と表現(音楽)」「幼児と表現(造形)」を復習しておくこと。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション・子どもの生活と遊び(表現)とは
- 【第2回】 子どもの生活と遊び(発達段階を踏まえて)・実践(手遊び・身体あそび・ダンス)
- 【第3回】 実践(手遊び・身体あそび)・幼児の体操
- 【第4回】 音楽表現と身体表現の融合(基礎実践)・グループ発表
- 【第5回】 音楽表現と身体表現の融合(応用実践)・グループ練習
- 【第6回】 音楽表現と身体表現の融合(応用実践)・グループ発表
- 【第7回】 製作物を取り入れたダンス表現(身体・音楽・造形)・グループ制作
- 【第8回】 製作物を取り入れたダンス表現(グループ発表)・総合的な表現を学ぶ(言葉を融合すること)
- 【第9回】 総合的な表現を学ぶ(グループ制作)
- 【第10回】 総合的な表現を学ぶ(グループ発表)
- 【第11回】 総合的な表現を学ぶ2(身体・音楽・言語・造形)、シナリオ作り
- 【第12回】 総合的な表現を学ぶ2(身体・音楽・言語・造形)・グループ制作
- 【第13回】 総合的な表現を学ぶ2(身体・音楽・言語・造形)・グループ制作
- 【第14回】 最終発表に向けて解説(オンライン授業)
- 【第15回】 グループ発表・子どもの生活と遊び(表現)まとめ